

数字：通巻頁数, ()内数字：号数

Nomade

電気生理学的検査の有用性, 病歴聴取の重要性	黒川 勝己	5(1)
NEUES ノイエス	西良 浩一	83(2)
山登りの経験に思う	貴船 雅夫	157(3)
早起きして朝市へ	小西 宏昭	521(5)
少年よ, 大志を抱け (Boys, be ambitious)—時を を超える言葉	須田 浩太	595(6)
Broaden your horizons	西村 由介	653(7)
女性脊椎外科医として歩んできた道—それは 1 例から始まった	安宅 洋美	727(8)
「いろはかるた」で息抜きを	高橋 忍	801(9)
脊椎脊髄医人生と私の宝物	栗林 厚介	869(10)
しゃっくりと脊髄疾患	三須 建郎	961(11)
脊椎脊髄領域での大規模データベース化の流れ	種市 洋	1035(12)

特 集

◆頸椎後方固定術—適応と手技の変遷◆

特集にあたって	高安 正和	15(1)
後頭頸椎固定術の術式・適応の変遷	青山 正寛・高安 正和	16(1)
Goel-Harms 法—C1 lateral mass-C2 screw fixation	高見 俊宏・内藤堅太郎・山縣 徹 大畑 建治	23(1)
Magerl 法	根尾 昌志	31(1)
中下位頸椎椎弓根スクリューの実際	中島 宏彰・金村 徳相・佐竹宏太郎 世木 直喜・大内田 隼	39(1)
中下位頸椎外側塊スクリュー	下川 宣幸	47(1)
中下位頸椎椎間関節貫通スクリュー固定	飯田 隆昭・佐藤 秀次・山本 治郎 飯塚 秀明	55(1)
後頭頸椎固定術の嚥下・呼吸障害の予防	井関 雅紀・根尾 昌志	61(1)

◆頸椎症の特殊な症候◆

特集にあたって	園生 雅弘	85(2)
High cervical の頸椎症	安藤 宗治	86(2)
C6/7 脊髄症の症候学と電気生理学的特徴	船場 真裕・寒竹 司・今城 靖明 田口 敏彦	93(2)
頸椎症性筋萎縮症と下垂指	園生 雅弘	101(2)
T1 神経根症とその特徴的症候	田中 靖久	107(2)
頸椎症に伴う翼状肩甲	安藤 哲朗	111(2)
頸椎症性脊髄症の感覚障害—脊髄の感覚症候学 の新しい考え方	亀山 隆	117(2)
Brown-Séquard 症候群再考	逢坂麻由子・園生 雅弘	127(2)
頸椎症と自律神経障害	朝比奈正人	133(2)

◆C5 麻痺の今◆

特集にあたって	根尾 昌志	159(3)
C5 麻痺の疫学・経過	川本 俊樹・黒川 龍・糸岐 一茂 新郷 哲郎・金 彪	160(3)
頸椎脊柱管拡大術後 C5 麻痺の神経根障害説	今釜 史郎・安藤 圭・小林 和克 石黒 直樹・名古屋脊椎グループ (NSG)	169(3)
C5 麻痺とその原因—脊髄説	今林 英明・千葉 一裕	175(3)
C5 麻痺の疫学・経過とその原因—ドリル摩擦 熱による神経障害	山本 慎司・金 彪	179(3)
前方法の C5 麻痺	橋本 光宏・山崎 正志	183(3)
頸椎インストゥルメンテーション手術と C5 麻 痺	井上 太郎・伊藤 圭吾・片山 良仁 松本 智宏・松本 太郎・加藤 文彦	189(3)
C5 麻痺の診断と予測—術中脊髄モニタリング	川端 茂徳	195(3)
C5 麻痺の診断と予測—拡散テンソル投射路撮 影による解析		

辻 収彦・高野 盛登・藤吉 兼浩 石井 賢・松本 守雄・中村 雅也……	199(3)
C5 麻痺の病態と予後—予後予測……	
今城 靖明・寒竹 司・鈴木 秀典 船場 真裕・西田 周泰・田口 敏彦……	205(3)
除圧幅を厳密に調整した椎弓切除術は C5 麻痺 発生を減少させる……	
海苔 聡・青山 龍馬・二宮 研 山根 淳一・北村 和也・白石 建……	215(3)
C5 麻痺の予防法—氷冷灌流水による回転ドリ ル摩擦熱の抑制 ……武中 章太・細野 昇……	221(3)
C5 麻痺に対する予防的椎間孔除圧術……	
山崎 昭義・和泉 智博・勝見 敬一 大橋 正幸・田仕 英希・若杉 正嗣……	227(3)
C5 麻痺予防のための大量メチルプレドニゾロ ン療法 (NASCIS-2) ……	
長谷川和宏・本間 隆夫・下田 晴華……	233(3)
◆高齢者の脊柱変形 Up to Date◆	
特集にあたって……	松山 幸弘…… 251(4)
■第1章 疫学・症候	
脊柱変形の用語、分類の整理……	
大橋 正幸・長谷川和宏・渡辺 慶……	254(4)
脊柱アライメントの評価法—画像診断から ……坂野 友啓……	259(4)
日本人のアライメントの正常値—頸椎……	
鈴木 秀和・遠藤 健司・松岡 佑嗣 西村 浩輔・関 健・堀江 真司 前川 麻人・小西 隆允・山本 謙吾……	265(4)
日本人における胸腰椎・骨盤矢状面アライメン トの男女別正常値（一部頸椎を含む）と自然 経過……	
大江 慎・戸川 大輔・長谷川智彦 大和 雄・小林 祥・松山 幸弘……	271(4)
成人脊柱変形の横断・縦断調査と関連因子……	
小林 徹也・千葉 恒・神保 静夫 妹尾 一誠・清水 睦也・伊藤 浩……	277(4)
脊柱変形の臨床症状—頸椎……	細野 昇…… 285(4)
脊柱変形の臨床症状—胸腰椎・骨盤：腰痛・下 肢痛について……	豊根 知明…… 291(4)
脊柱変形の臨床症状—胸腰椎・骨盤：QOL、全 身症状（GERD、易転倒性など） ……	細金 直文…… 295(4)

脊柱後弯を伴う高齢者の腰背筋活動と頸部筋 活動への応用……	
榎本 光裕・小柳津卓哉・大路 駿介 猪瀬 弘之・吉井 俊貴・大川 淳……	301(4)
頸部起立筋、腰背筋とサルコペニア ……山田 圭・志波 直人……	309(4)
Parkinson 病の異常姿勢と脊柱変形 ……福武 敏夫……	317(4)
脳卒中片麻痺患者における体幹バランスの変 化……	
井上 智夫・鈴木 晋介・遠藤 俊毅 富永 悌二……	325(4)

■第2章 治療

高齢者脊柱変形に対する保存的治療—頸部 ……木村 敦……	332(4)
高齢者脊柱変形に対する保存療法—胸腰椎部・ 骨盤：運動療法……	
本郷 道生・宮腰 尚久・島田 洋一……	339(4)
高齢者脊柱変形に対する保存療法—薬物療法、 ブロック療法……	
大鳥 精司・折田 純久・稲毛 一秀 江口 和・藤本 和輝……	345(4)
脊柱変形の矯正手術の実際—後方から……	
渡辺 航太・藤田 順之・八木 満 松本 守雄……	351(4)
脊柱変形の矯正手術—前方から……	
田中 雅人・杉本 佳久・瀧川 朋亨 中原進之介……	357(4)
脊柱変形の矯正手術の実際—頸椎部および頸胸 椎移行部……	鑑 邦芳…… 369(4)
脊柱変形に対する矯正固定術のプランニング— 胸腰椎部・骨盤 ……森平 泰・種市 洋……	377(4)
LLIF と PPS を用いた成人脊柱変形矯正術—ど こまで矯正可能か？……	齋藤 貴徳…… 383(4)
脊柱変形に対する矯正固定術のプランニング— 頸椎部……	宮本 裕史…… 395(4)
成人脊柱変形症に対して矯正を主目的とした手 術の施行を検討する際の simulation として の casting test の有効性……	
金子慎二郎・谷戸 祥之・朝妻 孝仁……	403(4)
目指すべき矯正アライメント—三楽フォーミュ ラのコンセプトと実際……	
佐野 茂夫・中尾 祐介・森井 次郎……	413(4)

代償のないアライメントを目指す—浜松フォー ミュラ……………大和 雄・松山 幸弘…… 423(4)	頸椎症性筋萎縮症の電気生理…園生 雅弘…… 547(5)
最近のイノベーション—経皮的後方固定の応 用……………村上 秀樹・遠藤 寛興・山部 大輔 及川 諒介・土井田 稔…………… 429(4)	平山病……………桑原 聡…… 553(5)
高齢者脊柱変形に対する側方経路腰椎椎体間固 定術の応用……………中島 宏彰・金村 徳相・佐竹宏太郎 世木 直喜・大内田 隼・今釜 史郎…… 437(4)	神経変性疾患による筋萎縮 ……………鈴木 直輝・青木 正志…… 557(5)
高齢者脊柱変形の手術成績—成人脊柱変形に対 する DVD 法……………大谷 和之・中井 修・進藤 重雄…… 445(4)	Duchenne 型筋ジストロフィーに対する新たな 治療・バイオマーカー開発の展望……………柴崎 浩之・倉岡 睦季・武田 伸一…… 563(5)
変性後側弯症に対する矯正固定術の手術成績— 多椎間後方要素骨切りを用いた矯正固定術と laterallumbar interbody fusion を併用した矯 正固定術……………大和 雄・松山 幸弘…… 451(4)	首下がり症候群の病態と治療……………石井 賢・船尾 陽生・石原 慎一 磯貝 宜広・櫻井 公典・中村 聡 朝本 俊司・西山 誠・石川 雅之…… 569(5)
脊柱変形を伴った腰部脊柱管狭窄症に対する手 術成績……………飯田 尚裕・大山 安正…… 459(4)	腰痛とサルコペニア……………酒井 義人…… 573(5)
高齢者の脊柱変形手術における周術期合併症の 予防と対策……………小林 祥・松山 幸弘…… 469(4)	脊柱矢状面バランスと筋萎縮……………八木 満・藤田 順之・石井 賢 中村 雅也・松本 守雄・渡辺 航太…… 579(5)
Proximal junctional kyphosis の治療……………八木 満・藤田 順之・松本 守雄 渡辺 航太…………… 477(4)	
■第3章 特殊病態に対する治療	
Parkinson 病に伴う脊柱変形の外科治療……………渡辺 慶・平野 徹・大橋 正幸 長谷川和宏…………… 484(4)	◆脊椎脊髄疾患に関連する痛みのメカニズム◆
頭蓋頸椎移行部の後弯変形に対する矯正固定術 ……………清水 敬親…… 491(4)	特集にあたって……………田口 敏彦…… 597(6)
骨粗鬆症性椎体骨折後後弯に対する治療—椎体 形成術を併用した後方 short fusion を中心に ……………前田 健…… 501(4)	脊髄由来のしびれ・痛み……………井上 真輔…… 598(6)
骨粗鬆症性椎体骨折後後弯に対する治療—硬く 急峻な後弯に対するアライメントを考慮した 手術治療……………長谷川智彦…… 507(4)	神経根性疼痛……………二階堂琢也・紺野 慎一…… 605(6)
	椎間板性疼痛……………大鳥 精司・西能 健・佐藤 淳 折田 純久・稲毛 一秀・山内かづ代 鈴木 都・久保田 剛・青木 保親 古矢 丈雄・国府田正雄・宮城 正行 井上 玄…………… 611(6)
	椎間関節性疼痛……………寺島 嘉紀・山下 敏彦…… 619(6)
	脊柱由来の軸性疼痛……………武者 芳朗・長張 浩昌・金城 純人 伊志嶺洋平・金子 卓男・伊藤 圭介…… 625(6)
	筋・筋膜性疼痛……………泉 仁・葛西 雄介・櫻井 博紀…… 633(6)
	◆悪性脊椎脊髄腫瘍に対する治療◆
	特集にあたって……………飛騨 一利…… 665(7)
	転移性脊椎腫瘍に対する脊椎外科治療 ……………尾原 裕康・水野 順一…… 666(7)
	原発性悪性脊椎脊髄腫瘍に対する放射線治療… 鬼丸 力也・森 崇・加藤 徳雄 関 俊隆・白土 博樹…………… 673(7)
	転移性脊髄圧迫に対する除圧術と定位放射線治 療……………伊藤 慶・唐澤 克之…… 677(7)
	原発性悪性脊椎腫瘍に対する陽子線治療 ……………出水 祐介…… 683(7)
	重粒子線による悪性脊椎肉腫に対する治療
◆脊椎・脊髄疾患と筋萎縮◆	
特集にあたって……………中村 雅也…… 531(5)	
近位型頸椎症性筋萎縮症の病態と手術治療… 今城 靖明・寒竹 司・鈴木 秀典 船場 真裕・西田 周泰・田口 敏彦…… 532(5)	
頸椎症性筋萎縮症の病態と治療 ……………尾原 裕康…… 541(5)	

……………今井 礼子・辻 比呂志…………	689(7)
悪性神経膠腫に対する光線力学的療法	
……………新田 雅之・村垣 善浩…………	695(7)
神経膠腫治療薬としての temozolomide の歴史	
……………杉山 一彦…………	701(7)
分子標的治療—特にペバシズマブによる治療—	
村田 英俊・立石 健祐・山本 哲哉…………	707(7)

◆NMO と MS の最新情報◆

特集にあたって……………安藤 哲朗…………	735(8)
NMO (neuromyelitis optica) の最新の診断基準	
……………松本 勇貴・藤原 一男…………	736(8)
MS (multiple sclerosis) と CIS (clinically isolated syndrome) の最新の診断基準	
……………磯部 紀子・吉良 潤一…………	743(8)
NMO と MS の画像診断	
……………萩原 彰文・青木 茂樹…………	749(8)
NMO と MS の急性期治療……………野村 恭一…………	755(8)
NMO の disease modifying therapy	
……………河内 泉…………	765(8)
多発性硬化症の disease modifying therapy	
……………田中 正美…………	775(8)
抗 MOG 抗体陽性視神経脊髄炎	
……………金子 仁彦・中島 一郎…………	783(8)

◆脊椎・脊髄 MRI のピットフォール◆

—アーチファクトと偶発所見

特集にあたって……………青木 茂樹…………	813(9)
Overview……………青木 茂樹…………	814(9)
CSF flow によるアーチファクト……………	
米山 知秀・上村 清央・中條 正典	
佐々木雅史・吉浦 敬……………	817(9)
その他のアーチファクト—Truncation, fat sat, metal……………	
堀 正明・鶴島 康晃・福永 一星	
石亀 慶一・入江 隆介・青木 茂樹…………	823(9)
頸椎 MRI 施行時の偶発所見	
……………菅 信一…………	829(9)
胸椎・胸髄 MRI のピットフォール—胸椎・胸髄 MRI でみることのある脊椎外偶発病変やあったときの対応について—	
國松 聡……………	837(9)
腰椎・腰髄 MRI のピットフォール……………	
山本 麻子・住田 薫・野崎 栄作	
松田めぐみ・豊田 圭子・大場 洋…………	843(9)
下位腰椎・仙椎 MRI でのピットフォール—遭	

遇する可能性のある骨盤内病変を中心に…………	
北村 範子・稲岡 努・中塚 智也	
榊原 隆次・寺田 一志……………	849(9)

◆側方進入腰椎椎体間固定術 (LLIF)◆

—手術手技, 成績, 合併症

特集にあたって……………山崎 正志…………	871(10)
腰椎側方アプローチにおける解剖—後腹膜腔の膜の解剖を中心に……………	
金村 徳相・佐竹宏太郎・中島 宏彰	
世木 直喜・大内田 隼……………	872(10)
LLIF の手術手技—OLIF……………藤林 俊介…………	885(10)
LLIF の手術手技—XLIF	
……………森平 泰・種市 洋…………	893(10)
LLIF の周術期・術後合併症……………	
阿部 幸喜・折田 純久・稲毛 一秀	
大鳥 精司……………	901(10)
成人脊柱変形手術—LLIF の果たす役割	
……………大和 雄・松山 幸弘…………	909(10)
経大腰筋側方アプローチを応用した椎体置換術……………	
佐久間 毅・小谷 俊明・赤澤 努	
中山 敬太・南 昌平……………	917(10)
小皮切にこだわらない LLIF の意義……………	
安部 哲哉・熊谷 洋・野口 裕史	
船山 徹・国府田正雄・山崎 正志…………	923(10)
LLIF における術中終板損傷	
……………鳥越 一郎・新井 嘉容…………	933(10)
LLIF における術中重要臓器損傷を予防するための画像評価—	
時岡 孝光・林 隆宏……………	941(10)
LLIF における腸管損傷のリスクマネジメント	
……………吉田 正弘…………	947(10)

◆脊椎手術体位の工夫◆

—周術期合併症を避けるため

特集にあたって……………谷 諭…………	963(11)
脊椎手術中の合併症の現状：医師の立場から—	
周術期末梢神経障害と術後視力喪失を中心に……………	
南 学・花北 順哉・高橋 敏行	
兼松 龍・野口 直樹・岡本千恵美…………	964(11)
看護師の立場からみた脊椎手術での体位を含めた患者へのケア……………	
河村ゆかり・藤村 喜子・大川 愛	
尾森 唯以・鈴木 吉一・窪 睦子…………	973(11)

脊椎手術における体位による身体への影響の検討	川村 大地	979(11)
頭蓋頸椎移行部手術における体位の工夫	高安 正和・青山 正寛・上甲 眞宏	985(11)
中下位頸椎前方手術における体位の工夫とアプローチにおける留意点—周術期合併症を避けるために—	飛驒 一利	991(11)
中下位頸椎後方手術での体位の工夫	下川 宣幸	995(11)
胸椎手術において周術期合併症を避けるための体位の工夫	大和 雄・安田 達也・渡邊 悠 田仲 飛鳥・松山 幸弘	1003(11)
当院における脊椎側臥位手術での工夫—胸椎、腰椎レベルでの前方固定術における体位の留意点—	小甲 晃史・伊東 学	1009(11)
腰椎後方手術での体位の工夫	佐野 茂夫	1015(11)
脊髓腫瘍（髄外）手術における体位の工夫	内藤堅太郎・高見 俊宏・山縣 徹 大畑 建治	1021(11)

◆髄内腫瘍の集大成と新しい話題◆

特集にあたって	金 彪	1047(12)
髄内腫瘍の多様性、手術計画と施行における注意点、集学的な治療戦略	金 彪	1048(12)
病理組織型に基づいた髄内腫瘍の治療方針	飛驒 一利・矢野俊介・関 俊隆 青山 剛	1059(12)
髄内腫瘍摘出をより安全に確実に行う工夫	有馬 秀幸・松山 幸弘	1069(12)
髄内腫瘍の手術を最適化するための脊髓切開経路の選択	高見 俊宏・内藤堅太郎・山縣 徹 大畑 建治	1079(12)
髄内腫瘍における運動誘発電位(MEP)モニタリングの実際—偽陽性と陽性予測値—	黒川 龍・金 彪	1085(12)
非腫瘍性髄内病変の鑑別診断、検査所見、自然経過	安藤 哲朗	1091(12)
髄内悪性神経膠腫の画像所見	柳下 章	1099(12)

症例報告

不全対麻痺に対し免荷式リフトによる手術後歩行訓練を行った第12胸椎偽関節の1症例	岡田 順・田口 潤智・堤 万佐子 上之原佳太・久保田ひとみ・安田 弘希	139(2)
--	--	--------

書 評

「プライム脳神経外科 1 脳動脈瘤」	小川 彰	715(7)
「Dynamic diagnosisに必要な脊椎脊髄の神経症候学」	松山 幸弘	791(8)

イラストレイテッド・サージェリー

頸椎後縦靱帯骨化症に対する前方椎弓根スクリー固定を併用した長範囲前方除圧固定術	新穀 正明	7(1)
胸椎 OPLL に対する後側方アプローチによる脊髄全周除圧術	加藤 仁志・村上 英樹・土屋 弘行	523(5)
脊髄脂肪髄膜腫、脊髄係留症候群に対する脊椎短縮術	長谷川智彦	657(7)
VEPTR® (Vertical Expandable Prosthetic Titanium Rib) 手術	辻 太一	729(8)
後頭骨頸椎後方固定術—適切な術後 O-C2 角を獲得するコツを含めて—	山崎 正志	803(9)
経皮的内視鏡下腰椎椎間孔拡大術 (percutaneous endoscopic lumbar foraminotomy)	北浜 義博	1037(12)

症例から学ぶ：画像診断トレーニング

第41回	桑島 成子	69(1)
第42回	桑島 成子	145(2)
第43回	桑島 成子	639(6)

追悼文

岩崎喜信先生のご逝去を悼む	飛驒 一利	655(7)
---------------	-------	--------